

## 各図書館の開館時間

中央図書館：9時～17時

八木図書室：(平日)10時～18時・(日曜)10時～17時

日吉図書室：(平日) 9時～18時

(土・日) 9時～17時

美山図書室：9時～17時・(金曜のみ)11時～18時

# 図書館へようこそ!



イメージキャラクター“なびっと” No.6

## 南丹市図書館はみんなの本棚です

慌ただしく過ぎていく毎日ですが、ぜひ、お近くの図書館で皆さんのお気に入りの一冊を探してみてください。その一冊はきっと、素敵な世界にいきなってくれるでしょう。

八木図書室では、図書室を身近に感じていただけるよう、幼児から小学校低学年までを対象にした「図書室のつどい」を毎月1～2回開いています。毎月第四金曜日には、地元の朗読ボランティアによる「ちいさい子のおはなし会」を開催しています。また、図書室の二階には読書スペースが設けてあり、ゆつくりと本を楽しむことができますようにしています。たくさんの中から、皆さんのお気に入りの一冊を探してみてください。



▲八木支所や南丹病院の近くに図書室はあります

このほかにも、十一月からは「大人も楽しむ 子どもの本」と題した講座を、日本子どもの本研究会会員の方を講師に迎えています。子

どもたちが読む絵本や児童書について、大人がその素晴らしさを知ること、本の持つよさや、新しい発見をしてみただこうと思っています。また、子どもさんも一緒になつて、わらべ歌や手遊びも学べます。来年一月十七日には「子どもと本をつなぐには」

という講演を行います。市内在住・在勤で、子どもの本に興味のある方ならどなたでも参加できます。参加希望の方は八木図書室(〇七七一―六八一〇〇二七)までお問い合わせください。

## なびっとの4こまマンガ

—なびっとと読書中—



作：戸川 由唯さん

※この作品は、今年の8月に募集した「なびっと4こまマンガ」の中から掲載しています。

## 新刊紹介

「さようなら、そしてこんにちは」



著：萩原 浩  
発行：光文社

時代に翻弄(ほんろう)される人たちのかわいらしさ、哀しさを描く、ユーモアあふれる軽妙洒脱な文章でつづる短編七作。世のため、人のため、そして家族のため、働きの悲哀を描く、著者の独壇場です。作中の一編「長福寺のメリー・クリスマス」をぜひ読んでみてください。

「うまさうだなねこ」



作：松山美砂子  
発行：架空社

小さな池にすむ魚が一番怖いのはネコのはず。でもこの絵本では、立場が逆。読んでいくと、子どもたちの顔は、にんまり。そうそう、世の中にこんなこともあっていいか。「絶対」という観念を作ってしまうのはいつも大人たちなのだから。

### 年末・年始の休館のお知らせ

南丹市図書館・室は十二月二十七日から一月五日まで休館・休室します。休館中の図書は返却は、返却用ポストに入れてください。